

県内6地点真夏日 松山・鹿島沖大しめ縄張り替え

17日の県内は高気圧に覆われ、大洲市で31・5度を観測するなど15地点中12地点が今年最高気温となった。松山地方気象台によると、うち6地点は今年初の真夏日だった。今年最高の28・5度だった。



鹿島沖の夫婦岩で大しめ縄を張り替える地元消防団員ら

17日午後3時55分ごろ、松山市北条辻

を二つの岩の間にかけて。1185年の源平合戦屋島の戦いに伊予の豪族・河野通信が参戦した際、夫婦岩にしめ縄を張って勝利を祈願したのに由来する行事。海上安全や五穀豊穡(ほうじょう)を願って1957年に復活させ、恒例となっている。例年は「北条鹿島まつり」最終日の4日ごろに行うが、今年は強風で延期していた。午後2時半ごろ、団員らは鹿島龍神社で神事を行い、市民らの3403通の願い文を編み込んだしめ縄を担ぎ船に運搬。潮が引き、海面に現れた岩場に運び、夫婦岩の間に張った高さ約8メートルのワイヤにはしごを掛け、丁寧に縄を結わえた。

(長谷川悠介)